

## 福島県復興計画の見直しについて

### 1 見直しの目的・背景

- 復興計画は、原子力発電所事故の収束状況、避難区域の変更や進行管理の結果等を踏まえて、適宜、柔軟に見直すこととしている。
- 現在、進められている避難指示区域見直しにより、帰還する避難者、長期避難者など、それぞれの置かれた状況に応じた支援が求められている。
- 本委員会からの復興計画の進捗状況に対する意見を踏まえた復興計画の見直しを行う。

-----<これまでに区域見直しを行った市町村>-----

- ・ 4月 1日 田村市（避難指示解除準備区域）  
川内村（避難指示解除準備区域、居住制限区域）
- ・ 4月 16日 南相馬市（避難指示解除準備区域、居住制限区域、帰還困難区域）
- ・ 7月 17日 飯館村（避難指示解除準備区域、居住制限区域、帰還困難区域）
- ・ 8月 10日 楢葉町（避難指示解除準備区域）

### 2 主な見直しの視点

#### (1) 避難指示区域見直しに伴う対応

帰還する避難者、長期避難者など、それぞれの置かれた状況に応じた支援

- ① 生活再建支援プロジェクトなど関係プロジェクトの見直し
  - ア 帰還する被災者が、生活の再建を円滑に進められるよう、インフラ等の復旧、コミュニティの再生、安定的な居住環境や就労等の確保
  - イ 長期の避難を余儀なくされる被災者が、避難先での生活の不安を払拭して、日常生活の安定化を図れるよう、安定的な居住環境や就労等の確保
- ② 地域別の取組の見直し
  - ア 避難指示区域見直しにより、速やかに帰還することを目指す市町村、町村内外に長期間暫定的に居住する町村など、それぞれの構想を尊重した取組
  - イ 町村外に長期間暫定的に居住する町村と受入市町村間の相互援助体制構築に関する取組

#### (2) 復興計画の進捗状況に関する意見等を踏まえた対応

環境回復、県民健康管理、避難者支援や新たな産業の創出など復興計画に掲げる取組の課題と対応方針等について、本委員会からの意見等をいただき、必要な見直しを行う。

### 3 見直しの進め方

今後2回程度本委員会を開催し、復興計画の見直しについて議論いただくとともに、市町村や県議会からの意見も踏まえながら復興計画（第2次）を策定。

## スケジュール（想定）

年度	月	国の主な動き	市町村・県民	県			
				復興計画（第2次）の策定	復興計画進行管理	事業構築	
H23	12月	12/26 警戒区域及び避難指示区域の見直し方針案の説明		12/28 福島県復興計画（第1次）の策定			
	1月	県、市町村との調整 中間貯蔵施設設置場所の県、市町村、地元調整等				取組の推進	
	2月					平成24年度当初予算発表	
	3月		福島復興再生特別措置法施行	・双葉地方町村、福島県と国の意見交換(3/10)			
H24	4月	避難指示区域等見直し 4/1 田村市、川内村 ・ 4/16 南相馬市	・双葉地方町村と国の意見交換会(4/22)	福島県復興計画の進行管理及び見直しに関する要綱策定		取組の推進	
	5月			平成23年度実施結果 平成24年度実施予定のとりまとめ			
	6月		・双葉地方町村と国の意見交換会(6/9) ・復興整備協議会設立(相馬市、いわき市)	第1回 福島県復興計画評価・検討委員会(6/10) 進行管理等の説明		政府予算対策	
	7月	福島復興再生基本方針決定 避難指示区域等見直し 7/17 飯館村		平成23年度実施結果 平成24年度実施予定の報告			
	8月	避難指示区域等見直し 8/10 楡葉町	・双葉地方町村と国の意見交換会(8/19)		課題等と取組の方向性のとりまとめ		
	9月	・原子力発電所の事故による避難地域の原子力被災者・自治体に対する国の取組方針公表（グランドデザイン）		第2回 福島県復興計画評価・検討委員会(9/21) 見直しについての説明	課題等と取組の方向性（評価）		
	10月	避難指示区域等の見直し (川俣町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村) 避難解除等 区域復興再生計画など	市町村復興計画	○復興計画（第2次）の論点整理 評価・検討委員会 必要に応じ複数回	評価結果の公表	重点事業構築 ・ 当初予算への反映	
	~		地域懇談会等				
	12月		市町村意見聴取				年内目途 福島県復興計画（第2次）の策定
	1月						
~						当初予算発表	
3月							